

いいほん いっぱい だきしめて

# よむリス

4年生と

ひらきたい！

本のとびら

「よむリス」は、  
「ほんをよむ」の「よむ」と  
「リスト」の「リス」を  
たしてできた なまえだよ。



皆さんは、本を読むことは好きですか。

長いお話の本も読むことができると、本の楽しさがもっと広がります。

学校のお話もあれば、<sup>まじよ</sup>魔女が出てくるお話もあります。本当にあったことや

科学の本もあります。

4年生の皆さんに、読んでほしい本を集めたリストを図書館の先生たちで

作りました。どの本もおすすめです。

ぜひ読んでみてください。

## ロバのシルベスターとまほうの小石◎

ウィリアム・スタイグ 著  
せた ていじ 訳

評論社



願いがかなうまほうの小石を手に入れたシルベスターは、はらをすかせたライオンからにげるために「岩になりたい」と願ってしまいます。

## じっぼ まいごのかっぱはいしんぼう

たつみや 章 作  
広瀬 弦 画

あかね書房



太郎が台風の次の日にドロの中で見つけたのは、なんと「カッパ」。カッパはなにを食べるのかな？台所にカッパエビセンがあったぞ。よし、あげてみよう！

## 先生、しゅくだいわすれました

山本 悦子 作  
佐藤 真紀子 絵

童心社



ゆうすけは、しゅくだいをわすれてしまった言いわけにウソをつきますが、先生にバレてしまいます。もし、上手にウソをつけば、しゅくだいをやらなくても、しかられないのかな？

## 黒ねこサンゴロウ 旅のはじまり◎

竹下 文子 作  
鈴木 まもる 絵

偕成社



はなれて暮らすお父さんに会いにひとり旅に出たケン、特急マリンの中で黒ねこのサンゴロウに出会います。これが長い旅のはじまりでした。

## レンタルロボット

滝井 幸代 作  
三木 謙次 絵

学研プラス



おこづかいと引きかえに手に入れた弟ロボット。でも兄弟っていっしょになると、なにかとめんどろな事ばかり。健太は本当のお兄ちゃんになれるかな？

## ケイゾウさんは四月がきらいです。

市川 宣子 著  
さとう あや え 絵

福音館書店



ケイゾウさんは幼稚園に住むにわとりです。四月にうさぎのみみこがやってくると、みんなはみみこばかりかわいがって、ケイゾウさんはおもしろくありません。

## 火曜日のごちそうはヒキガエル◎

ラッセル・E. エリクソン 著  
ローレンス・ディ・フィオリ 絵  
佐藤 涼子 訳

評論社



「たん生日のごちそうにしよう」とみみずくにつかまったヒキガエルのウォートン。火曜日までににげるには…。ウォートンのゆかいなぼうけん<sup>ゆうじょう</sup>と友情の物語。

## さかさ町◎

F. エマーソン・アンドリュース 著  
ルイス・スロポドキン 絵  
小宮 由 訳

岩波書店



リッキーとアンがおじいちゃんの家へむかっているとちゅう、事故のため、一日すごすことになった「さかさ町」。何もかもさかさま…って、どういうこと？

## びりっかすの神さま



岡田 淳 作・絵

偕成社



転校してきた木下始が、自己紹介をしようとする、目の前を小さな男が飛んだ。他の子は見えないのに、始だけ見えるのはなぜ？小さな男は何者？

## お昼の放送の時間です



乗松 葉子 作  
宮尾 和孝 絵

ポプラ社



あこがれの放送委員になり、はり切っていた4年生のかえで。でも、放送のペアがお調子者のこうへいでショック。当番はどうなっちゃうの？

## こども詩集 わくわく

全国学校図書館協議会、田中和雄 編  
童話屋



詩のことはってふしぎ！しずかにじっと読むのと、声に出して読んでみるのと、同じ詩でもちよっとちがって聞こえるはず。いろんな詩を読んでみて！

## よむプラネタリウム夏の星空案内

野崎 洋子 文  
中西 昭雄 写真

アリス館

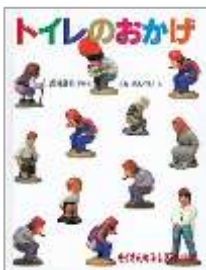


本をひらくとプラネタリウムの世界が広がります。じっさいの星空のようすをみながら季節の星座をさがしてみましよう。美しい写真で教えてくれますよ。

## トイレのおかげ

森枝 雄司 写真・文

福音館書店



毎日使っているトイレ。昔は、まどから投げすてたり、売ってお金をもうけたり。人々が工夫してきた「はいせつ物」の後始末を知ってトイレにかんしゃ！

## 家族になったスズメのチュン



竹田津 実 著

偕成社



動物病院でほごされ大切に育てられたスズメのチュンは、どうやら自分のことを人間だと思っているらしい。本当にあった人と動物とのふれあいのお話。

## あたまにつまった石ころが

キャロル・オーティス・ハースト 文  
ジェイムズ・スティーブンソン 絵  
千葉 茂樹 訳

光村教育図書



トルコ石、くじゃく石、りんうんも。ポケットとあたまの中が石ころでいっぱいの人が、博物館で働くようになるまでの、ほんとうにあったお話。

## せいめいのれきし



バージニア・リー・パートン 文・絵  
いしい ももこ 訳  
まなべ まこと 監修

岩波書店



遠い昔。太陽が生まれ、地球が生まれ、海の底に生命があらわれました。きょうりゅう・魚・鳥・ヒト、生き物のつながりがページのすみずみまで楽しい本。

## 長くつ下のピッピ



アストリッド・リンドグリーン 作  
イングリッド・ヴァン・ニイマン 絵  
菱木 晃子 訳

岩波書店

ピッピは 9 歳の女の子。ママは天使になって天国に、船長のパパは海であらしにあい、ゆくえしれず。それでもピッピは元気がいっぱいにくらしています。

## 小さい魔女



オトフリート＝プロイスラー 作  
ウィニー＝ガイラー 絵  
大塚 勇三 訳

学研プラス

小さい魔女はひよっこだからと魔女たちのお祭に参加させてもらえません。それでも、こっそりまぎれこみますが…。がんばる小さい魔女の物語。

## 小さなバイキング ビッケ



ルーネル・ヨンソン 作  
エーヴェット・カールソン 絵  
石渡 利康 訳

評論社

初めてのバイキング遠せいに  
出たビッケは、てきのわなにかかり、とらえられてしまいます。ビッケ達は無事ににげ出すことができるのでしょうか？

## アンデルセンどうわ



ハンス・クリスチャン・アンデルセン作  
大畑 末吉 訳  
堀内 誠一 絵

のら書店

花の中にくらす、おやゆびほどの小さなおひめさまのお話「おやゆびひめ」や、「はだかの王さま」などアンデルセンのお話が6作はっています。

### おうちの方へ

この時期に、本を読んで満足感を得る体験をすることで、自ら読書をしたいという気持ちが芽生えます。長い物語を読み終えたときの達成感は子どもたちの自信にもつながります。

また、幅広いジャンルの本を読むことで、好奇心が育ち、子どもの世界が広がります。



飯田市の学校図書館と市立図書館では、子どもたちの読書をサポートします。おすすめの本の紹介、調べものの相談など、お気軽にご利用ください。

### 子どもと本をつなぐ

#### 飯田市立図書館のホームページ



おうちの方や先生、読みきかせボランティアなど、子どもに関わる方へ向けたページです。このページから「よむリス」に掲載している本をインターネット予約して借りることもできます。

詳しくはこちらから



予約!

◎マークのある本は、学習障害などのお子さんが使える音声版があります。詳しくは中央図書館まで。

よむリス いいほんいっぱいだきしめて 4年生とひらきたい! 本のとびら

令和3年11月発行 制作: 飯田市 小・中学校図書館 飯田市立図書館

表紙のイラストは令和2年度緑ヶ丘中学校卒業生の作品です。